

まちなか生活実態調査（世帯調査）

日ごろ、県政の推進にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
 さて、近年、中山間地域のみならず都市部においても、局地的に人口減少・高齢化が進み、コミュニティ活動の停滞、災害時対応への不安、空き家の増加、買い物弱者の発生、交通不便等の課題が指摘されています。

こうした新たな課題に対応し、地域住民が安心して元気に暮らせる「まちなか」の再生を目指して、鳥取県では、生活者の視点で支援施策を検討するための調査を実施することといたしました。

皆様が安心して暮らせる地域づくりのため、本調査にご協力いただきますよう、どうぞよろしく申し上げます。

<本調査は無記名調査です>

ご記入にあたってのお願い

- ◆ 平成24年8月1日現在で記入してください。
- ◆ 封筒のあて名の方（世帯主）によるご記入をお願いします。
 （ご本人による記入が困難な場合は、ご家族などがご本人から聞き取って代筆していただくか、ご家族の方が代わって回答してください。）
- ◆ ご回答にあたっては、各問の選択肢の番号に○をしてお答えください。誤った選択肢に○をした場合には、はつきりと×により抹消し、あらためて正しい番号に○をしてください。また、選択肢の中の「その他」に○をされた方は（ ）の中に具体的な内容を記入してください
- ◆ ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒により、平成24年8月31日（金）までにご返送いただきますようお願いいたします。

【調査に関する問い合わせ】
 〒680-8570 鳥取県企画部地域づくり支援局
 とっとり暮らし支援課（電話：0857-26-7962）

本調査は、県内各市のご協力のものと調査地区を指定させていただきました。その中で戸建て住宅やマンションにお住まいの世帯、独居高齢者世帯の皆様を対象に、無記名の抽出調査として実施いたします。

なお、独居高齢者世帯については個別に聞き取りを行わせていただくことがあります。個人の秘密は堅く守り、ご回答いただいた個人の特定等は一切行いません。
 また、調査結果は統計的に分析・公表させていただきますが、個人を特定できる内容などは公表いたしませんので、ありのままをご記入ください。



平成24年8月

鳥取県

1. 世帯の状況

問1-1 あなた（世帯主）ご自身についてお尋ねします。

【お住まいの地域】（1つだけ）

鳥取市：①久松地区 ②静風地区 ③遷喬地区 ④日進地区 ⑤明徳地区

⑥中ノ郷地区 ⑦末恒地区

米子市：⑧啓成地区 ⑨明道地区 ⑩就母地区 ⑪藏方地区

倉吉市：⑫成徳地区 ⑬明倫地区

境港市：⑭境地区

（お分かりでない場合）[]市[]町（番地は不要です）

【ご年齢】（1つだけ）

- ①19歳以下 ②20～24歳 ③25～29歳 ④30～34歳
- ⑤35～39歳 ⑥40～44歳 ⑦45～49歳 ⑧50～54歳
- ⑨55～59歳 ⑩60～64歳 ⑪65～69歳 ⑫70～74歳
- ⑬75歳以上

【性別】（1つだけ）

- ①男性 ②女性

問1-2 ご家族について教えてください。（1つだけ）

- ①一人暮らし ②夫婦 ③親子 ④三世代同居
- ⑤その他（具体的に：)

問1-3 世帯の主な生活の支えは何ですか。(1つだけ)

①給与で ②自営業で ③年金で
 ④その他(具体的に:)

→主に家計を支える方の勤務地はどこですか。(1つだけ)
 (「③年金で」に回答された方を除く。)

①同じ敷地内(又は建物内) ②家から500m以内 ③家から1km以内
 ④市内(①～③を除く)
 ⑤市外(具体的に:[]市町村)
 ⑥県外(具体的に:[]都道府県)
 ⑦その他(具体的に:)

問1-4 同居のご家族の中に介護保険の要支援・要介護状態の該当者はいらっしゃいますか。(あなたを含む)(1つだけ)

①いる ②いない

2. 住まい

問2-1 現在の住まいの形態は、次のどれですか。(1つだけ)

①戸建て(自己名義又は家族名義・他人名義) …どちらかに○
 ②マンション等の集合住宅(自己名義又は家族名義・他人名義) …どちらかに○
 ③その他(具体的に:)

問2-2 お家(母屋)の延べ床面積を教えてください。(1つだけ)

①50㎡(約15.1坪)未滿 ②75㎡(約22.7坪)未滿
 ③100㎡(約30.3坪)未滿 ④125㎡(約37.8坪)未滿
 ⑤150㎡(約45.4坪)未滿 ⑥175㎡(約52.9坪)未滿
 ⑦200㎡(約60.5坪)未滿 ⑧225㎡(約68.1坪)未滿
 ⑨250㎡(約75.6坪)未滿 ⑩250㎡(約75.6坪)以上

問2-3 現在の住まいの課題は何ですか。(3つまで)

①耐震化 ②バリアフリー化 ③狭すぎる ④広すぎる
 ⑤家賃や維持費が高い ⑥古い ⑦不都合はない
 ⑧その他(具体的に:)

問2-4 居住地に対するあなたの評価を教えてください。(3つまで)

①職場が近い ②公共交通の便が良い ③駅(郊外駅を含む)が近い
 ④食料品や日用品のお店が近い ⑤医療機関が近い ⑥静か
 ⑦教育環境が良い ⑧自然環境が良い ⑨庭や家庭菜園がある
 ⑩まとまった土地を確保できている ⑪家の管理が容易
 ⑫地価が高くない ⑬親世帯又は子世帯と同居で安心
 ⑭親世帯又は子世帯と近居(又は往来が楽)で安心
 ⑮住民同士の助け合いなど、人間関係が良い
 ⑯人間関係に束縛されず、自由気ままに暮らせる
 ⑰その他(具体的に:)

3. ぐらしの安心

問3-1 防災・防犯など、ぐらしの安心に関する情報を得る主な媒体は何ですか。(1つだけ)

①テレビ ②ラジオ ③防災無線 ④インターネット
 ⑤メール(県の「あんしんトリピーメール」※など) ⑥新聞 ⑦広報紙
 ⑧その他(具体的に:)

※「あんしんトリピーメール」: 携帯電話を使った鳥取県安心安全情報配信・収集システム

問 4-1-2 あなたを含むご家族の皆さんに対して、地域の方等による訪問や連絡などの「声かけ」はどの程度ありますか。(1つだけ)

①毎日 (又はほぼ毎日) ②主に平日 ③主に週末
 ④月2～3日程度 ⑤ない (又はほとんどない)
 ⑥その他 (具体的に:)

→主にどのような方から「声かけ」がありますか。(1つだけ)
 (「⑤ない (又はほとんどない)」に回答された方を除く。)
 ①近所の方 ②自治会 (町内会) の方 ③民生委員 ④別居の家族・親戚
 ⑤その他 (具体的に:)

4. 交通、買い物、通院

(1) 食料品や日用品の調達状況について

問 4-1-1 食料品や日用品を調達されているのは主にどなたですか。(1つだけ)

①世帯主 ②世帯主の配偶者 ③世帯主の親 ④世帯主の子
 ⑤その他 (具体的に:)

問 4-1-2 その方は、自動車運転免許をお持ちですか。(1つだけ)

①持っている ②持っていない

問 4-1-3 ご自宅で、昼食は主にどのように準備されていますか。(1つだけ)

①家で作る ②惣菜を買う ③弁当を買う ④外食する
 ⑤その他 (具体的に:)

問 4-1-4 ご自宅で、夕食は主にどのように準備されていますか。(1つだけ)

①家で作る ②惣菜を買う ③弁当を買う ④外食する
 ⑤その他 (具体的に:)

問 4-1-5 買い物の頻度を教えてください。(1つだけ)

①毎日 (又はほぼ毎日) ②週2～3日程度 ③週1日程度
 ④その他 (具体的に:)

問 4-1-6 食料品や日用品を購入される場合、最も多く利用されているお店はどちらですか。(1つだけ)

①大規模店 ②ディスカウント店 ③近所のスーパー
 ④近所のコンビニ ⑤専門店 ⑥配送 (又は移動販売) サービス
 ⑦その他 (具体的に:)

→家からそのお店までの距離を教えてください。(1つだけ)
 (「⑥配送 (又は移動販売) サービス」に回答された方を除く。)
 ①500m 以内 ②1km 以内 ③5km 以内 ④5km 以上

また、そのお店への主な交通手段を教えてください。(1つだけ)
 ①徒歩 ②自転車 ③バス ④タクシー
 ⑤バイク ⑥車 (自分で運転) ⑦車 (家族等が送迎)
 ⑧その他 (具体的に:)

食料品や日用品の配送 (又は移動販売) サービスがあれば利用しますか。(1つだけ)
 ①あれば毎日利用する ②あれば週に数日は利用する
 ③あればたまに利用する ④使わない ⑤分らない

問 4-1-7 そのお店を利用される理由を教えてください。(3つまで)

①そこに行けば買い物物が完結するから ②品揃えが豊富だから
 ③食材が豊富だから ④弁当が豊富だから ⑤安いから ⑥早いから
 ⑦近いから ⑧顔なじみの店だから ⑨届けてくれて楽だから
 ⑩その他 (具体的に:)

(2) 通院状況について

問4-2-1 最も医療機関を利用されているのは主にどなたですか。(1つだけ)

①世帯主 ②世帯主の配偶者 ③世帯主の親 ④世帯主の子
⑤その他(具体的に:)

問4-2-2 その方は、自動車運転免許をお持ちですか。(1つだけ)

①持っている ②持っていない

問4-2-3 その方は、最も利用される医療機関にどれくらいの頻度で通院されていますか。(1つだけ)

①毎日(又はほぼ毎日) ②週2~3日程度 ③週1日程度 ④月2~3日程度
⑤その他(具体的に:)
→家からその医療機関までの距離を教えてください。(1つだけ)
①500m以内 ②1km以内 ③5km以内 ④5km以上
また、その医療機関までの主な交通手段を教えてください。(1つだけ)
①徒歩 ②自転車 ③バス ④タクシー
⑤バイク ⑥車(自分で運転) ⑦車(家族等が送迎)
⑧その他(具体的に:)

(3) バスについて

問4-3-1 (1)、(2)でバス以外の交通手段を利用されている方に伺います。(3つまで)バスを利用されない主な理由を教えてください。(3つまで)

①家からバス停までが遠い ②行きたい場所を通らない ③乗り継ぎが面倒
④本数が少ない ⑤時間がかかる ⑥交通費が高い ⑦混雑で座れない
⑧体力がない ⑨体が不自由で、そもそもバスに乗れない
⑩その他(具体的に:)
→(「①家からバス停までが遠い」に回答された方に伺います。)最寄のバス停までの距離を教えてください。
①500m以内 ②1km以内 ③1km以上

5. コミュニティ(地域社会)

(1) 近所付き合いの状況/マンション等の中でのお付き合いの状況

問5-1-1 近所付き合い(マンション等の中でのお付き合い)の主なものについて教えてください。(いくつでも)

①飲食(一緒に食事に行くなど) ②子育て(子どもが同じ学校に通っているなど)
③簡単な頼みごとや物の貸し借り ④立ち話や情報交換
⑤挨拶程度 ⑥ほとんどない
⑦その他(具体的に:)

問5-1-2 日常的な憩いの場(地域の方々や気の合う友人との交流の場)がありますか?(1つだけ)

①ある
(どのような場所でしょうか)
②ない

※以下、マンション等世帯の方のみお答えください。

問5-1-3 マンション等の総会に参加されていますか。(1つだけ)

- ①ほぼ毎回参加 ②時々参加 ③あまり参加していない
④参加していない ⑤そもそも総会がない

問5-1-4 マンション内の他の居住者の方とのご近所付き合いのあり方について、

今後どうあるべきか、あなたのお考えをお聞かせください。(1つだけ)

- ①大いにあった方がよい
(理由:)
②多少はあった方がよい
(理由:)
③必要ない
(理由:)

(2)「地縁型コミュニティ」(地域の自治会(町内会)単位を基本としたコミュニティ)への参加状況

問5-2-1 地域の自治会(町内会)に加入されていますか。(1つだけ)

- ①加入している ②加入していない

問5-2-2 最も参加されている地域の活動を教えてください。(1つだけ)

- ①自治会(町内会)などの会合 ②防犯、防災に関する活動 ③清掃活動
④高齢者や高齢者のいる世帯を対象にした活動
⑤子どもや子育て世帯を対象にした活動 ⑥お祭り、イベント
⑦親睦活動(団体旅行、懇親会)

⑧その他(具体的に:)

⑨特に参加していない

→(「⑨特に参加していない」に回答された方を除く。)活動頻度を教えてください。

- ①毎日(又はほぼ毎日) ②主に平日 ③主に週末
④月2~3日程度 ⑤半年に1回程度 ⑥年1回程度
⑦その他(具体的に:)

→(「⑨特に参加していない」に回答された方に伺います。)その理由を教えてください。

(3つまで)

- ①どこに相談や申し込みをしてよいか分からないから ②声がかからないから
③体力に自信がないから ④負担が大きい(義務感がある)から
⑤時間を拘束されたくないから ⑥面倒だから
⑦その他(具体的に:)

※以下、マンション等世帯の方のみお答えください。

問5-2-3 マンション外の近隣住民の方とのご近所付き合いのあり方について、今後どうあるべきか、あなたのお考えをお聞かせください。(1つだけ)

- ①大いにあった方がよい
(理由:)
- ②多少はあった方がよい
(理由:)
- ③必要ない
(理由:)

(3) 「テーマ型コミュニティ」(文化系サークル、スポーツ系クラブなど、地域に縛られず共通の目的を持ったコミュニティ)への参加状況

問5-3-1 最も参加されている活動を教えてください。(1つだけ)

- ①外国語・国際交流 ②絵画 ③音楽 ④舞踊・ダンス ⑤スポーツ
- ⑥その他(具体的に:)
- ⑦特に参加していない

→(⑦特に参加していない)に回答された方を除く。)活動頻度を教えてください。(1つだけ)

- ①毎日(又はほぼ毎日) ②主に平日 ③主に週末
- ④月2~3日程度 ⑤半年に1回程度 ⑥年1回程度
- ⑦その他(具体的に:)

6. 居住に関する今後の意向

問6-1 今の住居に将来も住み続けますか。(1つだけ)

- ①住み続けたい ②いずれは転居したい ③分らない

→(②いずれは転居したい)に回答された方に伺います。

何をきっかけに転居をお考えですか。(1つだけ)

- ①あなたの結婚 ②あなた(又は配偶者)の出産
- ③あなた(又は配偶者)の復職(就職) ④あなた(又は配偶者)の退職
- ⑤あなた(又は配偶者)の健康状態の変化 ⑥親の健康状態の変化
- ⑦その他(具体的に:)

どちらへの転居をお考えですか。(1つだけ)

- ①同じ敷地内(又は建物内) ②家から500m以内 ③家から1km以内
- ④市内(中心市街地) ⑤市内(郊外)
- ⑥市外(具体的に:[]市町村) ⑦県外
- ⑧その他(具体的に:)

いつ頃の転居をお考えですか。(1つだけ)

- ①5年以内に ②10年以内に ③20年以内に
- ④20年以上先 ⑤分からない

(今現在、親と別居されている方に伺います。)転居先は、親が住んでいる(住んでいた)住居ですか。(1つだけ)

- ①親が住んでいる(住んでいた)住居である
- ②親が住んでいる(住んでいた)住居ではない

まちなか生活実態調査（自治会（町内会）調査）

日ごろ、県政の推進にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
 さて、近年、中山間地域のみならず都市部においても、局地的に人口減少・高齢化が進み、コミュニティ活動の停滞、災害時対応への不安、空き家の増加、買い物弱者の発生、交通不便等の課題が指摘されています。
 こうした新たな課題に対応し、地域住民が安心して元気に暮らせる「まちなか」の再生を目指して、鳥取県では、生活者の視点で支援施策を検討するための調査を実施することといたしました。
 皆様が安心して暮らせる地域づくりのため、本調査にご協力いただきますよう、どうぞよろしく願います。

ご記入にあたってのお願い

- ◆ 平成24年8月1日現在で記入してください。
- ◆ 自治会（町内会）代表者の方による記入をお願いします。（代表者による記入が困難な場合は、代理の方が回答してください。）
- ◆ ご回答にあたっては、各問の選択肢の番号に○をしてお答えください。誤った選択肢に○をした場合には、はつきりと×により抹消し、あらためて正しい番号に○をしてください。また、選択肢の中の「その他」に○をされた方は、（ ）の中に具体的内容を記入してください
- ◆ ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒により、平成24年8月31日（金）までにご返送いただきますようお願いいたします。

〔調査に関する問い合わせ〕
 〒680-8570 鳥取県企画部地域づくり支援局
 とっとり暮らし支援課（電話：0857-26-7962）

本調査は、県内各市のご協力のもと調査地区を指定させていただき、全ての自治会（町内会）※を対象に実施いたします。
 ※自治会、町内会等の名称にかかわらず、最小単位の自治組織についてお書きください。
 なお、調査結果は統計的に分析・公表させていただき予定ですが、個人を特定できる内容などは公表いたしませんので、ありのままをご記入ください。

 平成24年8月
鳥取県

1. 自治会（町内会）の状況

問1-1 自治会（町内会）についてお尋ねします。

【自治会（町内会）の名称】
 [_____]
 【自治会（町内会）の加入世帯数（分かれば人数も教えてください。）】
 [_____]世帯、[_____]人

問1-2 自治会（町内会）総会への参加割合（委任状参加を除く実数）について教えてください。（1つだけ）

①8割以上 ②半数以上 ③半数未満 ④不明

問1-3 現在の自治会（町内会）規模は、運営上適正規模だとお考えでしょうか。（1つだけ）

①適正（又は問題ない） ②小さすぎる ③大きすぎる
 →（「②小さすぎる」「③大きすぎる」に回答された方に伺います。）差し支えなければ、今の規模となった理由を教えてください。
 [_____]

今の規模で、自治会（町内会）の運営上どのような点が問題となっていますか。
 [_____]

自治会（町内会）の適正規模は何世帯（何人）程度とお考えでしょうか。
 [_____]世帯（[_____]人）

自治会（町内会）機能の一部を他の自治会（町内会）との間で共同化することについて、何か対策や話し合いはありますか。

- ①ある
- (具体的に:)
- ②ない

問1-4 住民の方から、何か自治会（町内会）の運営に関わる意見・提案等があるようでしたら教えてください。

2. ぐらしの安心

問2-1 地震等大規模災害が生じる危険性が指摘されていますが、自治会（町内会）において何か対策や話し合いは行われていますか。（1つだけ）

- ①訓練の実施やマニュアル作成等対策をとっている
- ②話し合いを進めている ③今後話し合う予定 ④特にない
- ⑤その他
- (具体的に:)

問2-2 自治会（町内会）区域に、空き家がありますか。

- ①ある ②ない

→（「①ある」に回答された方に伺います。）それらの空き家の現在の状況を教えてください。（いくつでも）

- ①所有者又はその家族が分かる ②空き家となっている理由が分かる
- ③近隣・自治会・行政などとの協力関係が構築されている
- ④所有者や空き家の理由などが全く不明
- ⑤その他
- (具体的に:)

それらの空き家に対する自治会（町内会）としての評価をお聞かせください。

- (1つだけ)
- ①活用の可能性があるなど、何らかの価値がある ②価値がない
- ③分らない

→（「①何らかの価値がある」に回答された方に伺います。）その主な理由を教えてください。（いくつでも）

- ①地域の中で何らかの役割を果たしている
- ②環境がそれほどでもなく、利活用の可能性がある
- ③その他
- (具体的に:)

その空き家を建物として活用できるとすれば、どのような活用方法があるとお考えですか？（いくつでも）

- ①新たな住民の同居 ②食料品・日用品の店舗 ③食堂・レストラン
- ④喫茶店 ⑤地域の方々の交流の場 ⑥子育て活動の拠点
- ⑦福祉活動の拠点 ⑧美術・芸術活動の拠点 ⑨特に考えていない
- ⑩その他
- (具体的に:)

→ 「②価値がない」に回答された方に伺います。）その主な理由を教えてください。

(いくつでも)

- ①地域の中で何も役割を果たしていない
- ②損壊が著しく、利活用が困難
- ③危険
- ④犯罪の温床となる恐れ
- ⑤不衛生
- ⑥その他

(具体的に:)

その空き家を解体して土地を再利用するとすれば、どのような活用方法があるとお考えですか? (いくつでも)

- ①地域の方が集う広場
- ②公園
- ③駐車場
- ④隣家への売却

⑤特に考えていない

⑥その他

(具体的に:)

3. 生活環境 (交通・店舗・医療)

問3-1 地域において、過去10年間の公共施設・サービス等の変化について教えてください。

①事業所 (企業、役所等) () [社・所の] [増 ・ 減])

②バス路線 (具体的に:)

③スーパー () [店舗の] [増 ・ 減])

④コンビニ () [店舗の] [増 ・ 減])

⑤医療機関 () [医院の] [増 ・ 減])

⑥銀行 () [店舗の] [増 ・ 減])

⑦郵便局 () [局の] [増 ・ 減])

⑧その他 (具体的に:)

問3-2 その他、過去10年間に地域で大きな状況の変化があれば教えてください。

()

問3-3 交通・買い物・通院等に関して、何か対策や話し合いはありますか。(例: 公共交通や配送 (又は移動販売) サービスに関する意見・対策など)

①ある (具体的に:)

②ない

4. コミュニティ（地域社会）

問 4-1 自治会（町内会）区域に固有の文化的資産（伝統芸能、祭など）はありますか。

①ある
（具体的に：)

②なくなつた
（具体的に：)

③元々ない

問 4-2 その他、住民同士の交流を推進するための地域資源やグループはありますか。

①ある
（具体的に：)

②ない

問 4-3 定住人口の増加が困難な場合、内外問わず住民同士の交流を推進することも活性化の一つの方法ですが、そうした取り組みについてのご意向をお聞かせください。

①既に取り組んでいる
（具体的に：)

②今後取り組みたい
（具体的に：)

③特に取り組みようとは思わない

④分からない

※以下、自治会（町内会）区域にマンション（集合住宅）がある場合のみお答えください。

問 4-4 その（それらの）マンション等は、地域の自治会（町内会）に加入していませんか。（いくつでも）

①マンション等が単独の自治会（町内会）となり、各入居者が加入している

②マンション等が自治会（町内会）の班となり、各入居者が加入している

③マンション等1棟で自治会（町内会）に加入し、各入居者は自治会（町内会）員となっている

④入居者が任意に加入している ⑤加入していない

問 4-5 その（それらの）マンション等で、地域の自治会（町内会）との連絡窓口になっている方はどのような方ですか。（いくつでも）

①管理組合の理事長（又は理事） ②管理人（又は管理会社）

③いない（又は連絡先が分からない）

④その他（具体的に：)

問 4-6 マンション等入居者と地域住民の方とのご近所付き合いのあり方について、今後どうあるべきか、あなたのお考えをお聞かせください。（1つだけ）

①大いにあった方がよい
（理由：)

②多少はあった方がよい
（理由：)

③必要ない
（理由：)

5. 困りごと、不安

問5-1 現在、地域で困っていることがあれば教えてください。

問5-2 将来に向けて、日頃不安に感じておられることがあれば教えてください。

問5-3 地域で不足しているサービスで、何か必要なものがあれば教えてください。

6. その他、自由意見欄

問6 その他、まちなか生活についてのご意見があればお書きください。(別紙可)

質問は以上で終わりです。同封の返信用封筒に入れてお送りください。(切手不要)
ご協力ありがとうございます。

まちなか生活実態調査報告書（平成24年8月調査）

平成24年11月

鳥取県 企画部地域づくり支援局 とっとり暮らし支援課

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 電話：0857-26-7962 ファクシミリ：0857-26-8129

〔集計・分析〕 公立大学法人鳥取環境大学 地域イノベーション研究センター

〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1番1号 電話：0857-32-9105 ファクシミリ：0857-32-9108